

# Revival spirit 復興 スピリット

## 第3回

根罫梯子虎舞  
(ねびきはしじょうらま)組  
代表 菅野修一さん  
(陸前高田市)



▲地域総出で準備をする



## 虎舞が、地域の人間性を高める

### 全戸参加の伝統行事

長さ20メートルの梯子をかついで海に浸ける。そこから祭が始まる。陸前高田市根崎地区は、半農半漁の約百世帯の小さな地区。祭が近くなると、地域に笛や太鼓の音が響き、子どもからお年寄りまで地域総出で準備をする。祭が終わると、次の祭に向けて地域がまた一体になる。根崎地区は4年に1度の虎舞を「絆」にして、昔から人々がまとまってきた歴史がある。「それを子どもときから見ているから、地域には気持ちのいい子どもたちばかりです。祭は人をつくるんだとつくづく思います。」と菅野さん。

### 地域のヒーロー

20代で始めてもう30年以上虎舞を続けているという菅野さん。「高い梯子の上で、虎の衣装を着けて舞うんですが、バランスを取るのが大変なんです。梯子の揺れ、風の向きを、身体が自然に読んでいるのかもしれませんが。」と振り返る。地域の子どもたちは、物心ついたころから、家の梯子の上で逆さになって遊んでいる。菅野さんの孫たちも「大きくなったら虎舞梯子に乗る。」と、風呂敷をかぶって階段を上がっているという。「虎舞は地域のヒーロー、あこがれになっているんです。」

### 虎舞が津波から救った

「地域での決め事が採れずに決まっていくなのは、虎舞があるからなんです。」菅野さんは断言する。「神様が、地域のまとめ役を虎舞に任せたように感じます。」「神妙な面持ちで続ける。「昭和の津波で、この地区は被災しました。それで、みんな一緒に高台に移り住んだんですが、それがスムーズにできたのは、地

域が虎舞を中心にしてまとまったからだと思います。今回の大津波では、奇跡的にほとんど被害が出ませんでした。虎舞があつたおかげで助かったんだと思います。虎舞のチカラって、凄いいと思います。」

### 地域がまとまるかなめ

20代から70代の人が、虎舞に対等に闘わる。それが地域の人のつながりを強くしている。そのチカラが震災でも発揮された。「震災から2週間くらいは大変でした。井戸が止まったり、食料が尽きたりと。でも、一声かけると、虎舞の集会所を頼りにみんな集まって来て、役割分担しあうんです。井戸の水が出ないとすると助け合い、食料がないとなると皆で買出しに走り、集会所に持ってきては、皆で平等に分けるんです。」人のつながりが心強いと菅野さんは言う。

### 練習場が宿泊場所に

震災のとき、全国からボランティアの人がやって来て、地域を支援してくれた。水道も凍るような寒さの中、畑でテントを張って生活しているボランティアの人たちに、虎舞の練習場の2階に泊ってもらい、地域の家のお風呂にも入ってもらった。「自分にできることは率先してやるという意識がこの地域にはあります。ガレキの片付けも、子どもが自分から手伝っています。自然に手伝う、そういう気風になっているんです。」菅野さんは胸を張る。

### 神様が与えた宝物

地域で何か不都合があれば、長老やトップの指図がなくてもうまく役割分担ができて助け合える、そういう仕組みになっている。それは虎舞があるおかげだと

菅野さんは確信している。「この地域には虎舞が必要だ。」という神様の考えで、300年も前から虎舞が始まったように感じます。虎舞に関わることで、いろいろな人のつながりが生まれました。虎舞は、私にとって神様が与えてくれた宝物です。」

### 復興祈願祭に虎舞が

昨年10月に、陸前高田市の黒崎神社で復興祈願祭が行われた。黒崎神社のある広田町は約600世帯が被災し、祭道具も流された。震災の影響などもあり、当初は神事だけが行なわれる予定であったが、菅野さんの虎舞組が中心になって祭を成功させた。「虎舞を見に来てくれた人の目つきが違いました。前を見て進むという決意が感じられました。会話と笑顔があつたのがうれしかったです。」菅野さんは目を細める。「震災から半年で祭ができました。私も祭を開催すべきかどうか迷いましたが、自分たちも頑張るんだということを今見せてやらなくては駄目だと思いました。」

### 若い後継者が現れる

少子化の中で虎舞の伝統をどうやって守っていくか、これからの課題も多い。しかし、面白い話題も生まれた。震災後に、若者が三人も菅野さんのところにやって来て、「虎舞をやりたい、教えてください。」と言ってきたという。「びっくりしました。梯子に登れない子どもでも、笛や太鼓をやりたいと言ってきているんです。私たちがやり続けている後姿を見て、入ってくれたんだと思います。世代が違う人が同じ目線で笑って楽しんでいく。それが大事なんです。」菅野さんの表情は明るい。